

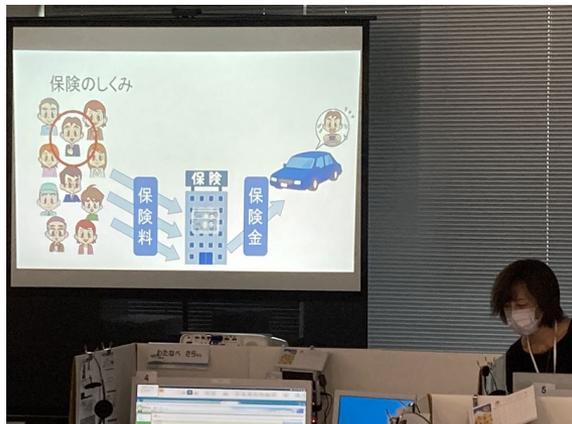


- ・コールセンターお仕事体験
  - ＜目的＞ 保険のしくみ・コールセンターの業務について理解する  
交通ルールを守ることの大切さについて学ぶ
- ・2022年8月17日・18日
- ・MMパークビル4階
- ・参加児童数 41名 / 保護者・未就学児など同伴者数 42名
- ・保険のしくみの概要説明、端末を使った受信体験、修了証授与

# 当日の様子

夏休み・お仕事を体験プログラム

子ども  
アドベンチャー  
カレッジ  
2022



保険のしくみをスライドで説明



端末を操作しながらお客さま役と会話する子



真剣な表情でお客さま役からの電話を待ちます



所長から参加者へ修了証を授与

# 振り返り会

フェリス女学院大学 Yさん  
神奈川大学 Mさん



大学生が子どもたちへ「今日の印象を付せんに書きましょう」と説明



各自、模造紙へ感想を貼付



一人ずつ前へ出て  
自分の書いたものを発表



## 【子どもたちの感想（一部）】

- ・最初は緊張したけど、やってみたら楽しかった。
- ・お客さまの気持ちに寄り添い、優しく接したいです。
- ・将来、この会社に入ってもいいかな、と思いました。
- ・保険のことがよく分かりました。
- ・たくさん電話がかかってきて、仕事は大変だな、と思いました。

# プログラムを終えての感想

## ■ 企業側の感想 ■

地域創成活動として2年ぶりに参加。活気のある2日間を過ごしました。  
近年、ドラレコの事故受付等、最先端の技術を活用した取り組みが目立ちますが、受付時には「お怪我はありませんか」と声をかけることから始まると説明しました。  
小学生に解説することで改めて、相手を気遣う気持ちが大切だということを確認しました。  
また、大学生とコラボし、振り返り会をすることで、直接、子どもたちの感想を聞いたり反応を見られたことは大きな収穫でした。  
この活動を担当役員にも披露し、社内報でも大きく取り上げられ、成果が得られました。  
地域の皆さまに、保険会社の存在意義を知っていただくとても良い機会となりました。

## ■ 大学生の感想 ■

Yさん：①相手の立場に立つこと②主体的に考えて動くこと③コミュニケーションをとることの大切さに気付き、学びました。

例えば、小学生にどうやったらこの振り返り会が分かりやすくなるのか、小学生側の気持ちで考えて取り組みました。これらは、今後の就活でも役立ちそうです。

Mさん：小学生と企業の間で大学生が入るといことが必要な理由を考えながら参加しました。普段の講義で得た知識や、ゼミでの活動から振り返り会を企画し、成功しました。  
世代間交流を上手く行うコツをつかんだ気がします。  
とても良い経験をさせてもらった2日間でした。

